

## 小学校国語 第6学年

引用しながら、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫できるかどうかを見る。

- (3) 山口さんの学級では、暑い季節をすずしく快適に過ごす方法について次の【報告書】に書きました。これをよく読んで、との問い合わせに答えましょう。

### 【報告書】

## 暑い季節をすずしく快適に過ごそう

最近の日本の夏は、昔よりも気温が高くなり、真夏日になる日数も増えてきました。そのため、暑い季節をすずしく快適に過ごす工夫が必要です。

暑い季節をすずしく快適に過ごすには、様々な工夫があります。

### 工夫1 すずしく快適に過ごす着方

服の着方を工夫することで、夏の暑い日をすずしく快適に過ごすことができます。

#### ○服の形を工夫する

そこで口やえり元が広めに開いた服を選ぶと、衣服の中に空気が通りやすくなります。

夏休み、いつもよりそこで口やえり元が広めに開いた服を選んだので、快適に過ごすことができました。

#### ○布の種類を選ぶ

布が厚い服よりも布がうすい服を選ぶと、すずしく快適に感じます。

布が厚い服を着たときと布がうすい服を着たときを比べてみました。すると、布がうすい服の方がすずしく感じ、快適に過ごすことができました。

### 工夫2 すずしく快適に過ごす住まい方

住まい方を工夫することで、夏の暑い日をすずしく快適に過ごすことができます。

#### ○風通しをよくする

窓を開けると風が入り、すずしく感じます。

家に帰り、しめきった部屋の窓を開けると、すずしくなりました。

#### ○温度を下げる工夫をする

温度を下げると、夏をすずしく快適に過ごすことができます。

このように、様々な工夫をすることで暑い季節をすずしく快適に過ごすことができます。

- (3) 山口さんは、【報告書】の書き表し方について友達に相談し、【報告書】の\_\_\_\_\_部をくわしく書いたほうがよいと考え、次の【調べたこと】を見直しました。あなたが山口さんなら、どのように書き直しますか。との条件に合わせて書きましょう。

### 【調べたこと】

#### 〈調べて分かったこと〉

##### ○打ち水

- ・朝夕に水をまく。
- ・蒸発するときに、地面の熱をうばう。

##### ○緑のカーテン

- ・窓を植物でおおう。
- ・日光をさえぎる。

#### 〈実践して分かったこと〉

##### ○打ち水

- ・水をまくだけだから、簡単だった。
- ・少し時間がたつと、すずしくなった。

##### ○緑のカーテン

- ・緑のカーテンを作らなかった去年よりも、すずしくなった。
- ・見た目もすずしくなった。

（条件）

- 【報告書】の\_\_\_\_\_部がくわしくなるように、書き直すこと。（一文でなくてもよい。）
- 【調べたこと】の〈調べて分かったこと〉と〈実践して分かったこと〉のそれから言葉や文を取り上げて書くこと。
- 六十字以上、百字以内にまとめて書くこと。

【正答例 1】

- ・ 打ち水という朝夕に水をまくことをすると、蒸発（じょうはつ）するときに地面の熱をうばい、温度が下がります。水をまくだけだから簡単でした。少し時間がたつと、すずしく感じました。（82字）

【正答例 2】

- ・ 緑のカーテンという、窓（まど）を植物でおおうことになると、日光をさえぎります。見た目もすずしくなりました。緑のカーテンを作らなかつた去年よりも、すずしく感じました。（78字）。